

新緑 やわたの文化財一斉公開



1 国宝 石清水八幡宮

(いwashimizuはちまんぐう)

都の裏鬼門を守護し、伊勢神宮に次ぐ国家第二の宗廟と称される日本三大八幡宮のひとつ。国宝に指定される現社殿は、現存最大最古の八幡造。

●拝観/6:00~18:00 ●境内自由参拝

特別昇殿参拝~文化財一斉公開~

- 時間/①10:00~ ②11:00~ ③13:00~ ④14:00~
- 初穂料/大人1,000円 小人500円
- 内容/石清水八幡宮の神職さんが、国宝である御社殿および特別文化財の説明・案内をさせていただきます。

文化財テーマ「限定公開秘蔵刀剣」



【刀】銘 大度胤胤 (天保六年作)

- 「太刀」銘 備州長船祐定 ●「刀」銘 大慶重胤
- 「奉納近代美術工芸品展」数点

「供花神護刺繍御朱印」

全12種 2日間限定授与 各種初穂料/1,000円

「供花神護」12台特別展示(入場無料)

研修センターにて4月~6月迄

2 神應寺

(じんのおうじ)

石清水八幡宮を開いた行教が創建。寺の紋は豊臣と徳川の家紋が二つ並ぶ珍しいもの。紅葉名所としても知られ、新緑の季節には青もみじに包まれます。

- 特別拝観/10:00~15:00 ●境内自由参拝
- 拝観料/500円



3 善法律寺

(ぜんぽうりつじ)

石清水八幡宮の檢校職を務めた善法律寺宮清が、邸宅を僧坊として寄進し、東大寺より実相上人を招いて開山。「もみじ寺」としても知られ、春から初夏の新緑も見事。

- 特別拝観/12:00~16:00 ●境内自由参拝
- 拝観料/500円

文化財特別公開

僧形八幡画像(掛け軸・市指定文化財)

2日間限定御朱印 八幡大菩薩御影朱印

朱印料/500円 ※朱印授与は9:00~17:00



4 正法寺

(しょうほうじ)

鎌倉時代に開かれた古刹。室町時代に後奈良天皇の勅願寺となり、その後徳川家康公の側室・お亀の方の菩提寺として発展。本堂・大方丈・唐門など重要文化財も多数。

- 特別拝観/10:30~15:00 ●拝観料/700円

5 飛行神社

(ひこうじんじや)

世界で初めて飛行原理を発見した二宮忠八が空の安全と航空業界の発展を祈願して創建した神社。カラス型飛行器や忠八ゆかりの資料を集めた資料館も併設。

- 拝観/9:00~16:30 ※資料館は16:00まで
- 境内自由参拝 ●資料館/300円



6 単伝庵

(たんてんあん)

別名「らくがき寺」とも呼ばれる臨済宗妙心寺派の寺院。境内にある大黒堂の白壁に願いを書き入れる「らくがき祈願」で知られます。

- 拝観/9:00~15:00 ●拝観料/100円
- らくがき祈願料/300円

新緑やわたの文化財一斉公開記念朱印

朱印料/300円



7 八角堂

(はっかくどう)

慶長12年、豊臣秀頼が再建した八角形(隅切り角)の仏堂。明治の神仏分離により現在の地に移築。一昨年の春に保存修理工事を終え、往時の彩色が際りました。

- 敷地内は常時散策可 ●無料

特別開扉 10:00~15:00

三方の堂扉を開放し、楯の外から堂内をご覧いただけます。 ※堂内へは入れません。



8 伊佐家住宅

(いさけじゅうたく)

※石清水八幡宮駅から京阪バスで約15分の「浜上津屋」下車徒歩3分

江戸時代に幕府領の庄屋を務めた伊佐家の住居。今では入手困難な壁土「桃山」を用いた赤壁の主屋は、茅葺屋根の入母屋造り。国の重要文化財。

- ガイド付き見学/①11:00~ ②14:00~
- 見学料/300円

※①②以外の時間の見学は不可 ※各回先着15名まで



9 相槌神社

(あいづちじんじや)

天下五剣の一つ「童子切安綱(国宝)」を手がけた大原五郎太夫安綱と稲荷神が、山ノ井の水を用いた名刀「鋭切」「勝丸」を造ったと伝わる刀剣ゆかりの神社。

- 御朱印授与は春日神社にて9:30~12:00頃

新緑やわたの文化財一斉公開記念朱印

初穂料/500円~



松花堂庭園・美術館

(しょうかどうていゐん・びいじゆく)

四季を通じた植物の宝庫で、青もみじと竹・笹の競演が楽しめる新緑の季節は心洗われる美しさ。寛永の三筆と称される松花堂昭乗ゆかりの資料を収蔵する美術館も併設。

- 開館時間/9:00~17:00 ※入園は16:30まで
- 休館日/月曜日 ※祝日の場合は翌平日

【お問合せ先】

一般社団法人 八幡市観光協会 TEL 075-981-1141

〒614-8005 京都府八幡市八幡高坊8-7(京阪電車石清水八幡宮駅前)

●新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況により、イベント内容が変更または中止となる場合があります。

